

科目名	ワークショップマネジメント							年度	2026
英語科目名	Workshop management							学期	通年
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 スポーツインストラクターコース 3年次	必/選	必※	時間数	120	単位数	8	種別※	講義+演習
担当教員	伊藤	教員の実務経験		有	実務経験の職種		スポーツインストラクター		
【科目の目的】 ワークショップを開催する知識や技能を身につける事により、企業研修や各種イベントが行われる際に対応できる人材を目指します。									
【科目の概要】 実際にワークショップを計画、実施するためのノウハウを学びます。									
【到達目標】 「対人スキル」と言われるコミュニケーション能力や「目標達成スキル」と言われる目標設定や達成スキルの能力を養うことにより、 <input type="checkbox"/> 必要不可欠な知識や技法を活用して、社会人として即戦力で活躍できる <input type="checkbox"/> 人材になるを目標とします。									
【授業の注意点】 授業中は担当教員の指示に従い、身勝手な行動は絶対に取らないようにして下さい。身勝手な行動等を起こし他人に迷惑をかけるような者は単位取得を認めません。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	ワークショップを開催する知識や技能を身につけ、率先して開催することができる		ワークショップを開催する知識や技能を習得している		ワークショップを開催する知識や技能を知っている				
到達目標 B	主体的・協調性・積極性を持って実践できる		主体的・協調性・積極性を持って概ね実践できる		主体的・協調性を持って概ね実践できる				
到達目標 C	周囲と良好な関係性を持ち、役割の範囲を實踐し、他もサポートできる		役割の範囲は責任を持って実践できる		役割の範囲は責任を持って概ね実践できる				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】 必要に応じて適宜資料を配布します									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 授業時数の4分の3以上出席しない者は評価をすることができません。積極的な授業参加度、授業態度によって評価します。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ワークショップマネジメント			年度	2026
英語表記		Workshop management			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	ワークショップとは	1 セミナーとは	セミナーについて理解している	3	
			2 ワorkshopとは	ワークショップについて理解している		
2	教養課程	ワークショップ開催について	1 目的	ワークショップ開催の目的について理解している	3	
			2 内容	内容について理解している		
			3 ファシリテーター	ファシリテーターについて理解している		
3	実技課程	アイスブレイク	1 アイスブレイク	アイスブレイクについて理解している	2	
			2 内容	適切な内容について理解している		
			3 実施	クラス内においてアイスブレイクを実施することができる		
4	実技課程	個人ワークショップ	1 目的	個人ワークでの目的を理解している	2	
			2 内容	適切な内容について理解している		
5	実技課程	個人ワークショップ	1 準備	グループワーク開催前の準備について理解している	2	
			2 実施	クラス内での個人ワークショップを行うことができる		
			3 振り返り	ワークショップについて振り返りを行い次に活かすことができる		
6	実技課程	グループワークショップ	1 目的	グループワークでの目的を理解している	2	
			2 内容	適切な内容について理解している		
7	実技課程	グループワークショップ	1 準備	グループワーク開催前の準備について理解している	2	
			2 実施	クラス内でのグループワークショップを行うことができる		
			3 振り返り	ワークショップについて振り返りを行い次に活かすことができる		
8	実技課程	グループワークショップ	1 目的	グループワークでの目的を理解している	2	
			2 内容	適切な内容について理解している		
9	実技課程	グループワークショップ	1 準備	グループワーク開催前の準備について理解している	2	
			2 実施	学内でのグループワークショップを行うことができる		
			3 振り返り	ワークショップについて振り返りを行い次に活かすことができる		
10	実技課程	グループワークショップ	1 目的	グループワークでの目的を理解している	2	
			2 内容	適切な内容について理解している		
11	実技課程	グループワークショップ	1 集客	集客について理解している	2	
			2 告知	告知活動を行うことができる		
12	実技課程	グループワークショップ	1 準備	グループワーク開催前の準備について理解している	2	
			2 実施	学内でのグループワークショップを行うことができる		
			3 振り返り	ワークショップについて振り返りを行い次に活かすことができる		
13	実技課程	グループワークショップ	1 目的	グループワークでの目的を理解している	2	
			2 内容	適切な内容について理解している		
14	実技課程	グループワークショップ	1 集客	集客について理解している	2	
			2 告知	告知活動を行うことができる		
15	実技課程	グループワークショップ	1 準備	グループワーク開催前の準備について理解している	2	
			2 実施	学外でのグループワークショップを行うことができる		
			3 振り返り	ワークショップについて振り返りを行い次に活かすことができる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等